

社会パフォーマンス報告の指標を集約しています。社会データの集計期間は毎年(1月～12月)です。
各データの集計範囲:ノーリツ単体 **NR**、国内グループ会社を含む **国内G**、国内外グループ会社を含む **NRG**、海外グループ会社 **海外**

【方針・ガイドライン】

■ノーリツグループ行動基準

日本語

<https://www.noritz.co.jp/common/pdf/company/about/conduct/kijun.pdf>

【コーポレート・ガバナンス】

■取締役会 **NR**

		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
取締役人数	社外取締役(うち、女性)	3(1)名	3(1)名	3(1)名	3(1)名	3(1)名
	社内取締役(うち、女性)	6(0)名	6(0)名	6(0)名	6(0)名	6(0)名
社外取締役比率		33%	33%	33%	33%	33%
開催回数		16回	15回	15回	14回	15回

■取締役会 各種比率 **NR**

	2022年	2024年
男性	89%	89%
女性	11%	11%
30歳未満	0%	0%
30歳～50歳	0%	0%
50歳超	100%	100%
マイノリティまたは社会的弱者集団に属する人	0%	0%
経営幹部	55%	55%

■指名諮問委員会 **NR**

		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
指名諮問委員会人数	社外取締役(うち、女性)	1(0)名	1(0)名	3(1)名	3(1)名	3(1)名
	社内取締役(うち、女性)	1(0)名	1(0)名	1(0)名	1(0)名	1(0)名
	社外有識者(うち、女性)	1(0)名	2(0)名	2(0)名	0(0)名	0(0)名
指名諮問委員長		社外取締役	社外有識者	社外有識者	独立 社外取締役	独立 社外取締役

■報酬諮問委員会 **NR**

		2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
報酬諮問委員会人数	社外取締役(うち、女性)	1(0)名	1(0)名	3(1)名	3(1)名	3(1)名
	社内取締役(うち、女性)	1(0)名	1(0)名	1(0)名	1(0)名	1(0)名
	社外有識者(うち、女性)	1(0)名	2(0)名	2(0)名	0(0)名	0(0)名
報酬諮問委員長		社外取締役	社外有識者	社外有識者	独立 社外取締役	独立 社外取締役

■役員報酬 **NR**

役員区分	報酬などの総額 (百万円)	報酬等の種類別の総額(百万円)					対象となる 役員の員数 (人)
		固定報酬	譲渡制限付 株式報酬	業績連動報酬	新株予約権	左記のうち、非 金銭報酬等	
取締役(監査等委員及び社外取締役を除く)	262	189	39	33	—	39	5
取締役(監査等委員) (社外取締役を除く)	21	21	—	—	—	—	2
社外役員	21	21	—	—	—	—	3

※ 人数及び金額には2024年3月28日開催の第74回定時株主総会をもって退任した取締役1名を含んでおります

■取締役会出席率 NR

氏名	役職	出席数／開催数	(%)
腹巻 知	代表取締役社長	15回／15回	100
廣澤 正峰	取締役兼専務執行役員	14回／15回	93.3
竹中 昌之	取締役兼専務執行役員	15回／15回	100
廣岡 一志	取締役兼常務執行役員	15回／15回	100
池田 英礼	取締役兼常務執行役員	15回／15回	100
尾上 広和	社外取締役	14回／15回	93.3
綾部 剛	取締役常勤監査等委員	3回／3回	100
平野 直樹	取締役常勤監査等委員	12回／12回	100
正木 靖子	社外監査等委員	15回／15回	100
谷 保廣	社外監査等委員	15回／15回	100

※2024年3月28日退任
※2024年3月28日就任

■監査等委員会出席率 NR

氏名	役職	出席数／開催数	(%)
綾部 剛	常勤監査等委員	3回／3回	100
平野 直樹	常勤監査等委員	11回／11回	100
正木 靖子	社外監査等委員	13回／14回	92.9
谷 保廣	社外監査等委員	14回／14回	100

※2024年3月28日退任
※2024年3月28日就任

■指名・報酬諮問委員会出席率 NR

氏名	役職	出席数／開催数	(%)
尾上 広和	社外取締役	12回／12回	100
正木 靖子	社外監査等委員	11回／12回	91.7
谷 保廣	社外監査等委員	12回／12回	100
腹巻 知	代表取締役社長	11回／12回	91.7

■取締役会の実効性評価 NR

実施年	実施者	評価方法	対象	評価結果	取締役会の実効性に関する取り組み課題
2021 年	第三者 評価機関	アンケート	すべての 取締役 (9名)	適切に機能し 実効性が確保 されている	(1)持続的な収益性確保や資本コストについて定期的に議論し、グループ全体の 事業ポートフォリオの最適化を図る。 (2)取締役会でこれまで以上に中長期課題やESGの取り組みについて議論できる よう、決裁権限委譲を図る。 (3)グループ全体の内部統制強化を目的として、取締役会でグループ会社のモニ タリングを充実させる。
2022 年	第三者 評価機関	アンケート および インタビュー	すべての 取締役 (9名)	適切に機能し 実効性が確保 されている	(1)当社が長期的に目指す姿を設定し、その姿から遡った中長期的な経営戦略を 議論する機会を取締役会で増やしていく。 (2)次期中期経営計画策定にあたり、価値創造ストーリーに沿って、経営戦略(事 業、財務、ESG)、経営目標および経営ビジョンを提示する。 (3)取締役会のモニタリング機能をこれまで以上に強化し、モニタリングすべき対象 を明確にする。
2023 年	第三者 評価機関	アンケート	すべての 取締役 (9名)	適切に機能し 実効性が確保 されている	(1)取締役会において時間をかけて議論すべき経営課題について、計画的な議題 設定を行うことで議論する機会を増やす。 (2)取締役会において承認・決議された重要な意思決定に対して、適切な振り返り および進捗確認等によるモニタリングを行う。 (3)統合的リスクマネジメントシステム(ERM)について議論し、ノーリツグループ全 体での一体的なリスクマネジメントを実施する。
2024 年	第三者 評価機関	アンケート	すべての 取締役 (9名)	適切に機能し 実効性が確保 されている	(1)ESGに関する経営課題について、さらに集中して議論する機会を増やす。 (2)取締役会で決議された意思決定内容に対するモニタリングを、継続して実施す る。

【コンプライアンス】

■ノーリツホットライン 国内G

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
通報・告発件数	6	4	6	8	13

【その他】

■政治献金・ロビー活動 NR

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
金額(単位:百万円)	0.15	0.05	0.03	0.21	0.11

■腐敗に関連する罰金・罰則 NR

	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
発生件数	0	0	0	0	0
コスト	発生していません。	発生していません。	発生していません。	発生していません。	発生していません。

当該期間において、懲戒処分、または解雇された従業員はおりません。

■株主との対話の実施状況 (2024年)

IR/SR	地域	社数	実施回数	テーマ
IR	国内	20	35	業績概要、中期経営計画「Vプラン26」 の進捗状況、資本政策について
	海外	10	20	
SR	国内	6	6	統合報告書を通じた意見交換、ESG課題 について
その他	一般社団法人機関投資家協 働対話フォーラム	1	1	買収への対応方針について